



様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	580303	有形文化財保存活動支援事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和56年度 から			当該文化財の大規模な修繕に関わる経費負担の軽減措置を求める要請が、文化財管理者から出ている。年々、当該文化財の維持保存に関わる文化財管理者の負担が増加する傾向にある。山車の曳き回しや老朽化に伴う大規模な改修費用に対する支援が必要になる。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
昭和56年10月に市内の山車3台を市指定有形民俗文化財に指定し、その維持保存のための事業として開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化し文化財管理者の組織及び意識の変化に伴い、		
変化している		内容 当該文化財の維持保存が難しくなっている。		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する文化財保護法(第3条)みよし市文化財保護条例(第24条)他	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
		結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
		多少影響がある	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	良好な状態で維持保存する取組を継続されることが、当該文化財の保存と活用につながるものであり、現状の水準を維持する。		
	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある → 内容		
	ない	→			類似事業との再編の可能性	ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→				
公平性	ある	→	現状で適正			
	ない	→			検討が必要	
	受益者がいない	→				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	当該文化財の所有者及び管理者において、これを良好な状態で維持保存する取り組みを維持することが、当該文化財の保存につながるものであり、支援の停止は当該文化財の滅失につながる危険性を高めるため、現状の水準を維持する。					